

## 同梱品のご確認



- 『安全上のご注意』を最初にお読みください。
- 本書は最後までお読みになり、大切に保管してください。

**SATO**

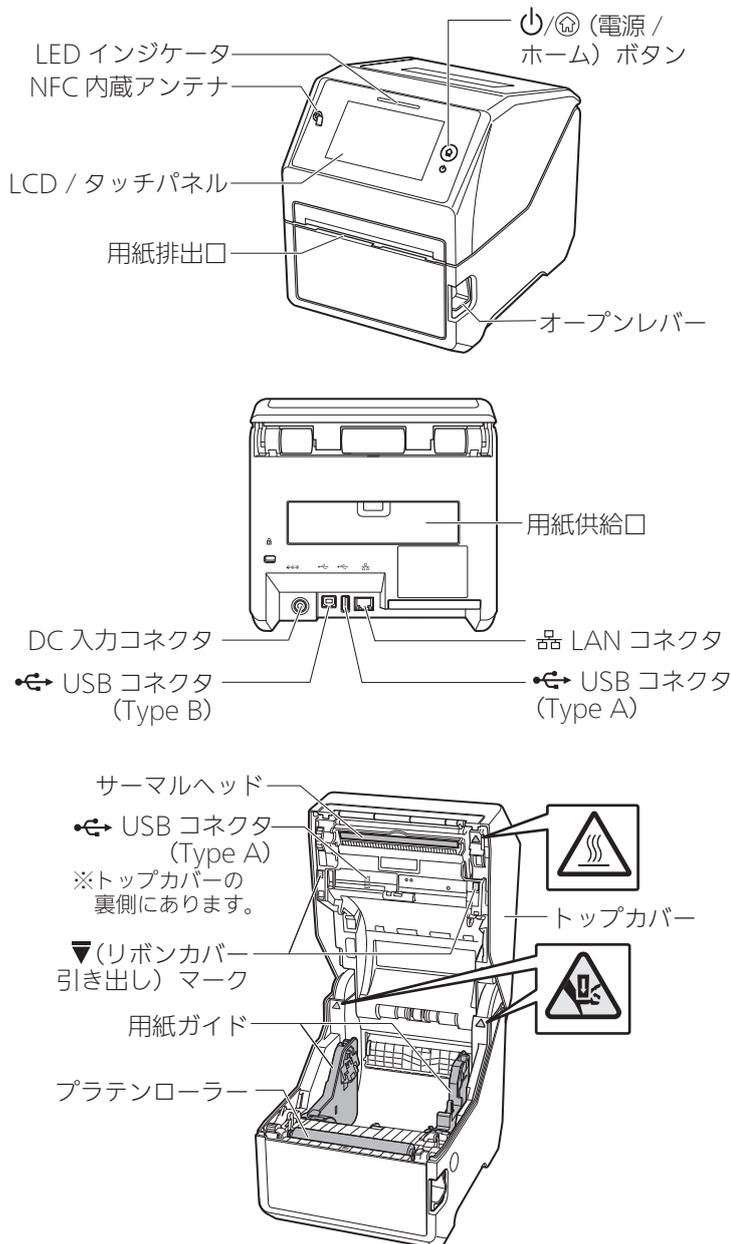
バーコードプリンタ

Sceata

**CT4-LX**

本書は、本製品を設置して使用を開始するまでの基本的な手順を説明しています。  
詳しい操作方法は、Web マニュアル『取扱説明書』をご覧ください。

## 各部の名称



### オプション (別売) 品のご紹介

- カッタキット (パーシャルカット兼用)
- ハクリキット
- ノンセパカッタキット (感熱方式専用モデルのみ)
- RS-232C キット
- 無線 LAN/Bluetooth キット
- RTC キット

#### ⚠ 注意

電源コードは、他の電気製品に使わない。(故障の原因)

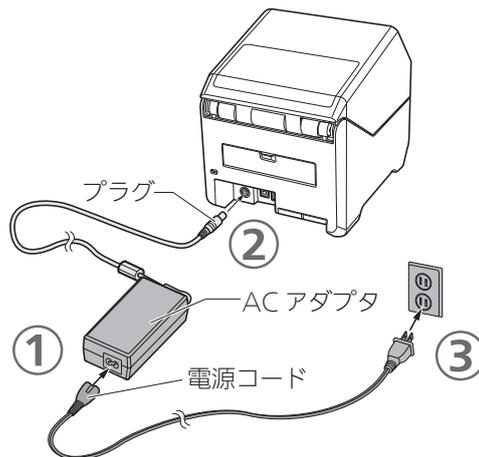
#### ⚠ 警告

濡れた手で電源の操作や電源コードの抜き差しをしない。(感電のおそれ)

## コンピュータに接続する

### 1 電源コードを接続する

①～③の順に接続してください。

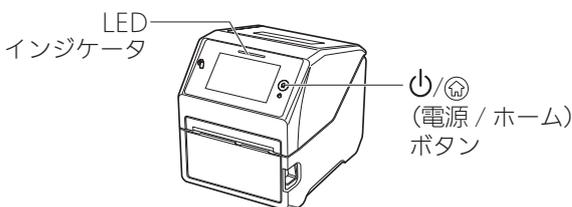


### 2 インタフェースケーブルを接続する

4 ページの「プリンタドライバのダウンロードと Web マニュアルの閲覧」をご覧ください。接続するコンピュータにプリンタドライバをインストールしてください。また、使用するインタフェースによって、本製品のインタフェース設定が必要です。詳しくは Web マニュアル『取扱説明書』をご覧ください。

### 3 電源を入れる

電源 / ホーム ボタンを押して、LED インジケータが青く点灯したら離してください。



### 電源を切る

電源 / ホーム ボタンを長押しして、表示される画面に従って電源を切ります。

保証書と梱包箱は大切に保管してください。

- 梱包箱とプリンタ押えなどの緩衝材は、保管してください。(修理ご依頼時、本製品を梱包して送っていただくことがあります。)
- 本製品は、オンサイト保守にも対応しています。
- 正常なご使用状態での故障は、保証期間内は無償修理いたします (消耗品を除く)。保証期間については、保証書をご確認ください。
- 修理ご依頼時には、保証登録が必要です。
- 保証書を紛失されたときは、有償修理となります。

初版 2019年10月  
第2版 2019年12月 Q05296501  
©2019 株式会社サトー



\*Q05296501\*

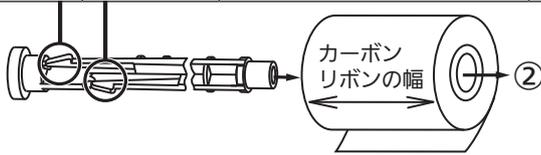
かんたんガイド

# カーボンリボンのセット

(熱転写方式のみ)

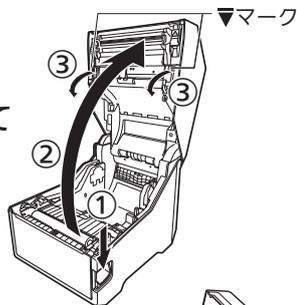
①リボンアダプタのツメを、お使いのカーボンリボンに合わせてセットしてください。②セットしたリボンアダプタをカーボンリボンとリボン支管それぞれ挿入します。

①ツメの位置		カーボンリボンの幅	支管幅
		92mm/110mm/111mm	111mm
		59mm/76mm	76mm
		45mm	45mm

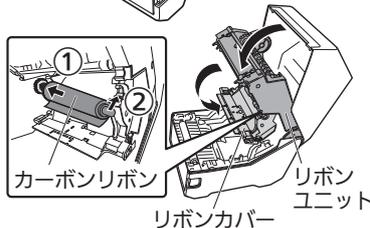


## カーボンリボンとリボン支管をセットする

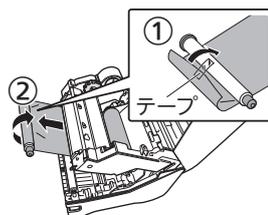
- 1** ①オープンレバーを押し、②トップカバーを開ける。③両側の▼マークを引いてリボンユニットを開く。  
リボンユニットが開くと、リボンカバーも開きます。



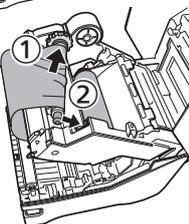
- 2** 開いたリボンカバーに①②の順にカーボンリボンをセットする。



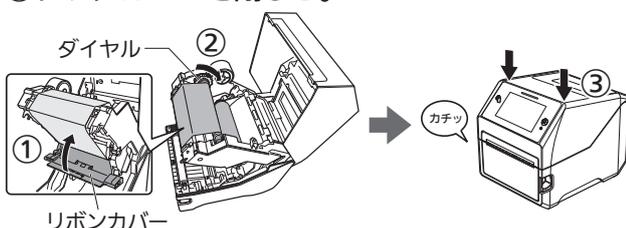
- 3** ①リボン支管にカーボンリボンをテープなどで貼り付け、②カーボンリボンを矢印の方向へ数回巻き取る。



- 4** ①②の順にリボン支管を押し込んでセットする。



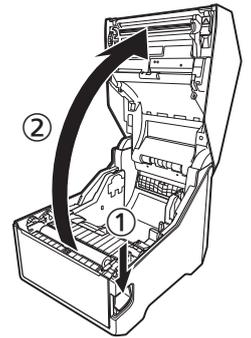
- 5** ①リボンカバーを閉じ、②ダイヤルを回してカーボンリボンを数回巻き取る。③トップカバーを閉じる。



# 用紙のセット

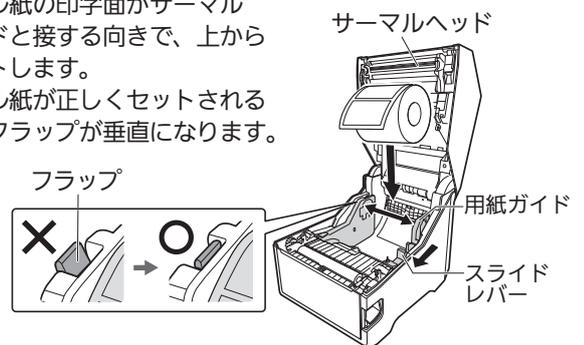
## ロール紙の場合

- 1** ①オープンレバーを押し、②トップカバーを開ける。

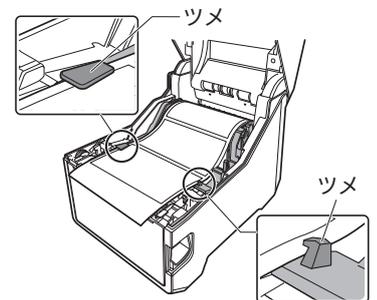


- 2** ①スライドレバーを押しながら用紙ガイドを動かして用紙幅に合わせ、②ロール紙をセットする。

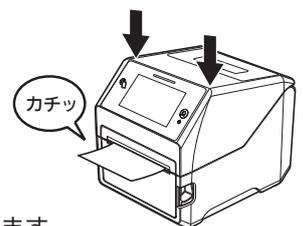
ロール紙の印字面がサーマルヘッドと接する向きで、上からセットします。  
ロール紙が正しくセットされると、フラップが垂直になります。



- 3** 左右のツメの下に用紙を通して引き出す。



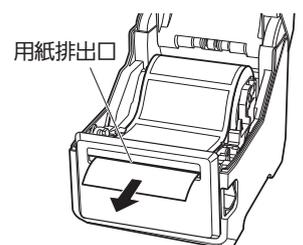
- 4** トップカバーを閉じる。  
トップカバーの両端を押し、“カチッ”と音がするまでしっかり閉じます。



[フィード] をタップすると、用紙が印字開始位置まで送られます。

## カット仕様の場合

ロール紙を本製品の内側から用紙排出口に挿入してください。



**動画** カーボンリボンのセット手順

[http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-k/main/04mdm\\_st00097t\\_setribbon.html](http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-k/main/04mdm_st00097t_setribbon.html)



**動画** ロール紙の用紙セット手順

[http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-k/main/04mdm\\_st00102t\\_loadmediaroll.html](http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-k/main/04mdm_st00102t_loadmediaroll.html)



●カーボンリボンや用紙などは、弊社指定のサプライ製品をご使用ください。

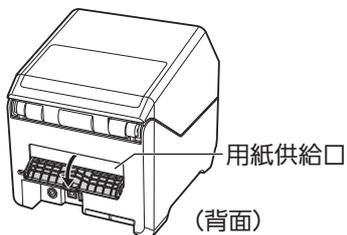
### ⚠ 注意

- 印字終了直後は用紙やカーボンリボンの交換をしない。(サーマルヘッドとその付近が熱く、火傷のおそれ)

- サーマルヘッドの端に素手で触れない。(ケガのおそれ)
- トップカバーを閉めるときは、注意する。(指を挟むおそれ)
- カッタ仕様の作業に注意する。(手を切るおそれ)

## ファンフォールド紙の場合

### 1 背面の用紙供給口を開ける。

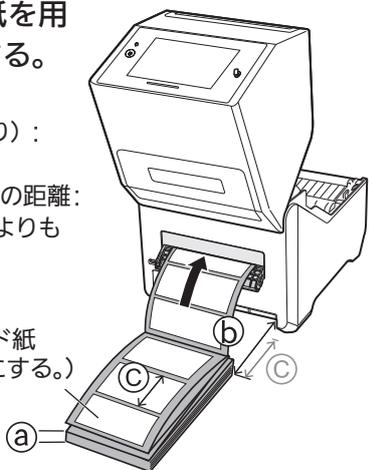


### 2 オープンレバーを押し、トップカバーを開ける。「ロール紙の場合」の手順1をご覧ください。

### 3 ファンフォールド紙を用紙供給口から挿入する。

- (a): 用紙の高さ(机上より): 100mm以内
- (b): 本製品から用紙までの距離: 用紙1枚分の長さ(c)よりも余裕を持たせる。
- (c): 用紙1枚分の長さ

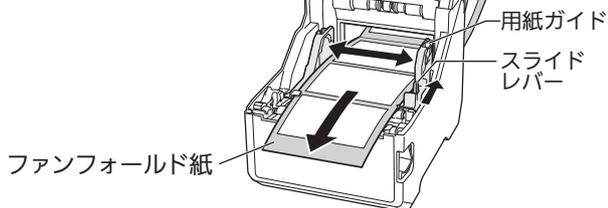
ファンフォールド紙  
(ラベル面を上にする。)



### 4 ファンフォールド紙を引き出す。

### 5 用紙ガイドを用紙幅に合わせ、左右のツメの下に用紙を通してトップカバーを閉じる。

「ロール紙の場合」の手順2～4をご覧ください。  
[フィード] をタップすると、用紙が印字開始位置まで送られます。



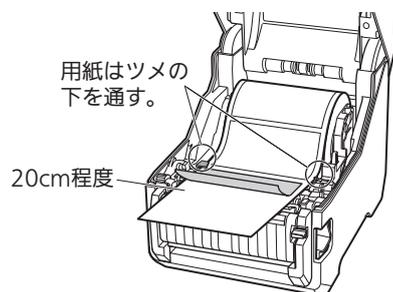
#### 動画 ファンフォールドの用紙セット手順

[http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-kx/main/04mdm\\_st00103t\\_loadfanfoldmedia.html](http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-kx/main/04mdm_st00103t_loadfanfoldmedia.html)

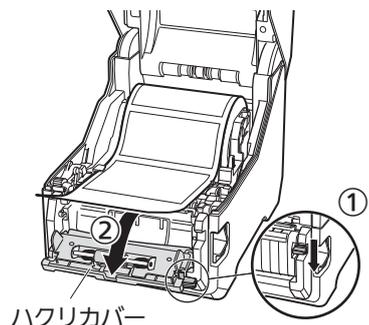


## ハクリ仕様の場合

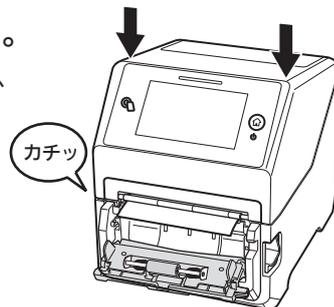
### 1 「ロール紙の場合」の手順1～3で用紙をセットしたら、ラベルを20cm程度はがす。



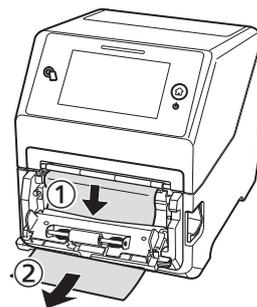
### 2 ①ハクリカバーのレバーを押し、②ハクリカバーを開く。



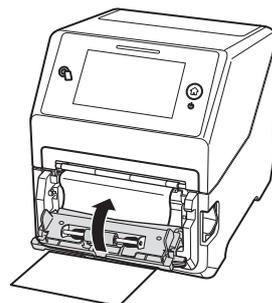
### 3 トップカバーを閉じる。トップカバーの両端を押し、「カチッ」と音がするまでしっかり閉じます。



### 4 ①台紙をハクリユニットの隙間から外側に通し、②台紙を軽く引いて、台紙やラベルのたるみをなくす。



### 5 ハクリカバーを閉じる。[フィード] をタップすると、用紙が印字開始位置まで送られます。



用紙無駄なし機能を有効にしている場合は、用紙の先端を用紙排出口に揃えてください。また、カバーを閉じる前にリボンのたるみを取ってください(熱転写方式の場合)。  
用紙無駄なし機能を有効にすると、用紙セット時に頭出しをおこない、フィードで無駄になる紙をなくすことができます。詳しくはWebマニュアル『取扱説明書』をご覧ください。



#### 動画 ハクリの用紙セット手順

[http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-kx/main/04mdm\\_st00780t\\_dispenseroutlet.html](http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-kx/main/04mdm_st00780t_dispenseroutlet.html)



# 設置上のご注意

## 設置場所

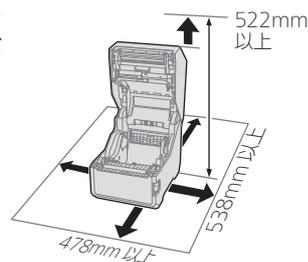
水平で安定した場所	適切な温度と湿度
	●温度: 0 ~ 40°C * ●湿度: 30 ~ 80% RH * <small>*標準仕様 *ノセバ仕様 は除く</small>

■ 次の場所には、設置しない。  
(誤動作を起こす可能性があります)

- 振動がある
- 直射日光があたる
- 高温・多湿
- ノイズが多い
- ホコリが多い
- 電源変動が大きい

## 周辺スペースを確保してください

操作や消耗品の交換、お手入れなどをするとときに、トップカバーが完全に開くようにスペースを確保してください。



➡ は、150mm 以上空ける

## オープンソースソフトウェアの使用について

本製品は、オープンソースソフトウェアのライセンスが適用されるソフトウェアを使用しています。詳細は以下のサイトをご覧ください。  
<http://www.sato.co.jp/licenses/oss/>

## 登録

『SOSご利用ガイド』および保証書をご覧のうえ、本製品を登録してください。

## プリンタドライバのダウンロードと Web マニュアルの閲覧

お使いのコンピュータで  
<http://www.sato.co.jp/download/manual/>  
にアクセスして機種一覧の中から本製品を選択してください。  
必要なファイルを一覧から選択して、ダウンロードしてください。

### ダウンロード・閲覧

<http://www.sato.co.jp/download/manual/>



- インタフェース設定
- 用紙のセット
- 本製品の各種設定
- 本製品の調整
- メンテナンス
- 困ったとき
- 製品仕様
- アフターフォローについて

インタフェースの設定、本製品の使いかたについては、『取扱説明書』をご覧ください。うまく発行できないときや仕様についても説明しています。

### WEBマニュアル(オンライン)

#### 『取扱説明書』

<http://www.sato.co.jp/webmanual/printer/ct4-lx/main/index.html>



プリンタドライバの設定については、『プリンタドライバ説明書』をご覧ください。

### WEBマニュアル(PDF)

#### 『プリンタドライバ説明書』

<http://www.sato.co.jp/download/manual/>



『All-In-One Tool』を使って、本製品の設定ができます。  
All-In-One Tool の使いかたについては、『All-In-One Tool 説明書』をご覧ください。

### WEBマニュアル(PDF)

#### 『All-In-One Tool 説明書』

<http://www.sato.co.jp/download/manual/>



プログラミングリファレンスについては、  
お客さまヘルプデスク ▶ ☎ 0120-090310 受付時間: 24時間365日 および弊社営業担当へお問い合わせください。

## アフターフォローについて

### ●アフターフォローについて

サトーではお客様に安心して製品をご利用いただくために、保守サポートをご提供しています。



### 保守サポートについて

<http://www.sato.co.jp/support/maintenance/>



### ●メンテナンスについて

プリンタは、定期的に清掃をおこなってください。  
文字や、バーコードなど印字品質の低下や故障の原因になります。



### 清掃用品について

<http://www.sato.co.jp/support/maintenance/cleaning-supply.html>



### ●SOS (SATO Online Services) について

お客様のプリンタ状況を 24 時間見守り、安定稼働を支える  
リモートメンテナンスサービスです。



### SOS について

<http://www.sato-sos.com>



保守に関するお問い合わせ先 ▶ ☎ 0120-696310 受付時間: 24時間365日

SOS に関するお問い合わせ先 ▶ ☎ 0120-951301 受付時間: 24時間365日